安全上のご注意　必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

絵表示について次のような意味があります。

⚠危険

●ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気づいたときは

火気厳禁

ガス漏れに気づいたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。

炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

必ず行う

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。➡②窓や戸を開けガスを外へ出す。➡③もよりのガス事業者（供給業者）に連絡してください。

⚠警告

●使用ガスおよび使用電源について

使用ガスおよび使用電源を確かめる

確認する

機器本体銘板に表示してあるガス（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外では使用できません。

表示のガスおよび電源が一致しない場合、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器が故障する場合があります。転居されたときにも、ガスの種類・電源の種類を必ず確認してください。

わからない場合はお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者（供給業者）に連絡してください。

●火災予防

燃えやすいものからは離して設置する

発火注意

機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないで下さい。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけないでください。

火災の原因になります。

可燃性ガスの近くで使用しない

禁止

ガソリン・ベンジン・スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しないでください。

引火・爆発のおそれがあります。

火を消し忘れない

禁止

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしないでください。

予期せぬ事故の原因になります。（タイマー運転の場合はのぞく）

温風吹出し口には物を入れない

禁止

温風吹出し口やエアフィルターの中に紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしないでください。

不完全燃焼や火災の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください　⚠警告　⚠警告　⚠注意

⚠警告

●換気必要

換気のご注意

換気する

使用中は１時間に１回、１分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてお部屋の空気を入れ換えてください。

空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があります。

●スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かない

禁止

スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレーなど）を機器の前方に置かないでください。

スプレー缶の爆発の原因になります。

●ガス事故防止

ガス接続は強化ガスホースを使用する

ガスの接続は販売店にご依頼ください。

必ず行う

ガスの接続は、強化ガスホースを使用してください。

強化ガスホースは、小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）と都市ガス用強化ガスホースがあります。ガス種によって異なりますので、確認のうえ接続してください。

- ●ＬＰガス・12Ａ・13Ａの場合
  小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）
- ●その他のガスの場合
  都市ガス用強化ガスホース

ガスコード接続のご注意

禁止

- ●スリムプラグ取り付け禁止
- ●機器用ソケット取り付け禁止
- ●ガスコード以外のガスホース接続禁止

●異常時の処置

異常時には

必ず行う

ご使用中に異常な燃焼、におい、異常音がするなどふだんと違った状態になったときや、地震、火災など緊急の場合は、あわてず①～②の処置をしてください。

そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。

異常を感じたときは「故障かな？と思ったら」（43ページ）を参照してください。それでもおわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。

①運転スイッチを切る。➡②ガス栓を閉じる。

●分解禁止

機器を分解しない

分解禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

異常動作してけがや事故の原因となります。

⚠注意

●低温やけどに注意

温風をじかにあてない

禁止

温風をじかに長時間身体にあてないようにしてください。

低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。（特に乳幼児、お子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しい時、深酒した時、皮膚の弱い人などがお使いのときは、周りの方が注意してください。）

●火災予防

火をつけたまま移動しない

禁止

火をつけたまま持ち運びしないでください。

強化ガスホースが抜けたり、折れたりしてガス漏れや異常燃焼の原因になります。また、やけどの原因にもなり危険です。

落下物に注意

禁止

たなの下など、落下物の危険のあるところでは使用しないでください。

火災のおそれがあります。

用途について

禁止

暖房・空気清浄以外の用途（衣類の乾燥など）には使用しないでください。また、衣類、毛布、シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしないでください。

火災や思わぬ事故の原因になります。

安全上のご注意　必ずお守りください　⚠注意

●点検・お手入れ

電源プラグのあつかいにご注意

プラグをコンセントから抜く

点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。
感電やけがをすることがあります。

ぬれ手禁止

電源プラグは、ぬれた手で触らないでください。
感電やけがをすることがあります。

必ず行う

電源プラグの刃や刃の取り付け面のほこりは、よくふきとってください。
電気絶縁が低下し、火災の原因になります。

温風吹出し口のお手入れ

掃除する

1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ずルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。温風吹出し口のルーバーを強く押えたり、衝撃を加えたりしますと、ルーバーが折れ曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますのでご注意ください。

けがに注意

禁止

点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。
けがの原因になります。

⚠注意

●使用上の注意（幼いお子様にはさわらせないでください。）

やけどに注意

接触禁止

使用中および使用直後は、操作部以外は高温になっておりますので手を触れないでください。
やけどのおそれがあり危険です。特に温風吹出し口およびその付近にご注意ください。

機器に乗らない

禁止

機器の上に腰かけたり、乗ったりしないでください。
落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

温風吹出し口へのいたずらに注意

回転物注意

温風吹出し口内部でファンが回っています。指や鉛筆などを入れないでください。
やけど、けがのおそれがあります。（特に、小さなお子様がいるご家庭はご注意ください。）

床面変色についての注意

禁止

温風吹出し口の前に物を置いたり、機器の後面（エアフィルター部）をふさがないでください。
温風温度が高くなり、床面の変色、ひびわれの原因になります。

電源プラグを持って引き抜く

必ず行う

コードを直接ひっぱらないでください。
コードの断線などで発熱することがあります。抜くときはプラグを持ってください。

電源プラグ不完全接続禁止

必ず行う

電源プラグの差し込みは確実に行うこと。
差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

電源プラグを抜いて消火しない

禁止

電源プラグの抜き差しによる運転・停止はしない。
機器の過熱のもとになります。

安全上のご注意　必ずお守りください　⚠注意

●使用上の注意

やけどに注意

接触禁止

使用中、停電により機器が停止したり、誤って電源プラグを抜いて機器が停止したときは、機器の後面（エアフィルター部分）が高温になっておりますので手を触れないでください。
やけどのおそれがあり危険です。

●ガス事故防止

ガス栓を閉じる

ガス栓を閉じる

使用後は必ず運転スイッチを切り、消火したことを確かめてください。お出かけや、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。

お部屋のガス栓(例)

●設置場所

じゅうたんの上で使用する場合

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は機器の下にじょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平にしてください。
じかにじゅうたんの上に置くとじゅうたんが温風の熱で変色することがあります。

禁止

電気カーペット・床暖房の上には設置しないでください。
機器の重みで電気カーペット・床暖房が故障する場合があります。また、電気カーペットや床暖房の熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

特殊な場所は避ける

禁止

乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。

水のかかる場所へ設置しない

禁止

水のかかる場所には設置しないでください。また、上に花びんや金魚ばちなどを置かないでください。
水がかかると漏電のおそれがあります。

湿った場所ではアースが必要

アース必要

この機器を湿った場所で使用する場合はアースが必要です。
不完全な場合は感電の原因になります。

気をつけていただきたいこと

スプレーなどの使用の禁止

禁止

スプレーや化学薬品を使用する場所および綿ぼこりの多い場所（理・美容院や、メッキ・塗装工場など）では使用しないでください。
機器の故障や、有害なガスや腐食性ガスの発生により金属がさびたりする原因になります。

雷に注意

プラグをコンセントから抜く

雷が発生しはじめたらすみやかに運転を中止して電源プラグをコンセントから抜いてください。
雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。

機器に強い風を当てない

禁止

強い風の吹き込むところでは使用しないでください。
炎が風で消えることがあります。

ドアの近くに置かない

禁止

ドアの近くなどに置かないでください。
機器の転倒や、やけどなどのおそれがあり危険です。

電源コードの破損・加工禁止

禁止

電源コードを切断して延長はしないでください。
機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内としてください。
火災の原因になります。

湿度の高い場所へ設置しない

禁止

極端に湿度の高い場所や、加湿器の近くには置かないでください。
結露し安全装置が働いて空気清浄運転が停止することがあります。

結露に注意

換気する

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので換気をしてください。

たこ足配線禁止

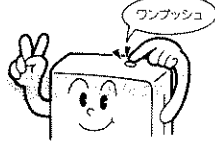
禁止

たこ足配線はしない。
コンセントが過熱され発火の原因になります。

機能と特徴

このガスファンヒーターは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。

簡単操作の
ワンプッシュ点火・記憶機能付

運転・停止は運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作でOK!

運転スイッチを切ってもマイコンが設定室温、タイマー予約時刻、おさえめ運転の選択、空気清浄運転などを記憶して、再設定の手間を省きます。

暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ
おはよう、おやすみタイマー付

インテリジェントタイマー式のおはようタイマーでお目覚めのときお部屋はすでにぽかぽか暖か!!
デジタル表示タイマーでセットらくらく!!

☞40ページ参照

おやすみタイマーのセットで、暖かい部屋でおやすみになれます。
(1時間で自動停止します。)

☞41ページ参照

お部屋はいつもさわやか
空気清浄機能付(能力切換付)

電気集じん式の空気清浄ユニットでタバコなどの煙、花粉、空気中のチリやほこりを取り除きお部屋はいつも快適。また、空気清浄運転単独使用もできますので一年中ご使用になれます。(暖房・空気清浄同時運転中は、能力の切換ができません。)
※空気清浄機能は、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。

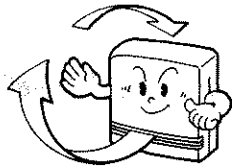
☞41ページ参照

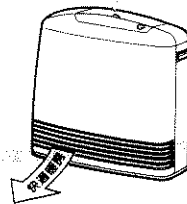
お子様のいたずらを防止
ロック機能付

運転中にロックをセットしますと運転スイッチ以外は操作できません。

☞39ページ参照

足もとから暖かい
温風下吹出し

温風は、足元から吹き出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。

比例制御で快適暖房
室温調節・室温表示機能付

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能(ガス比例制御式)がガス量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温、現在室温は、デジタルで表示します。 ☞38ページ参照

また、表示部は、室温のほか、現在時刻、おはようタイマー設定時刻、空気清浄能力、異常時の故障内容などの情報を表示しお知らせします。

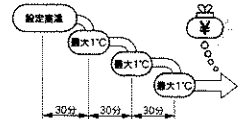
☞43ページ参照

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせせする
フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除を!!

☞42ページ参照

快適性を損なわない経済暖房
オートセーブ運転機能付

室温が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅で、3回にわたり設定室温を自動的に下げます。(おさえめ運転選択時は2回にわたり設定室温を自動的に下げます。)

☞38ページ参照

暖めすぎをおさえ、快適で省エネ
おさえめ運転機能付

室温が設定室温に到達すると、自動的に燃焼を停止し、暖めすぎをおさえます。
春先や秋口、気密性・断熱性の高い住宅でも暖めすぎのない快適暖房・省エネ運転を実現します。(選択スイッチ付)

☞39ページ参照

もしものために
安全装置付

使用中の万一の事故を未然に防ぐ各種安全装置付です。
- 不完全燃焼防止装置
- 立消え安全装置
- 過熱防止装置

⋮

9種類の安全装置付

☞43ページ参照

※くわしくは、☞のページをごらんください。

各部のなまえとはたらき

ガスファンヒーターの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

〈機器本体〉

操作・表示部
運転状態を設定します。
操作は、フタを開けて行います。
☞37ページ参照

運転スイッチ
運転・停止するための押しボタンスイッチです。タイマー運転の取り消しもできます。
☞38・40・41ページ参照

取っ手
機器を移動するときに使用します。

エアフィルター
空気中のほこりが機器内に入るのを防ぎます。
☞42ページ参照

空気清浄ユニット・集じん板
空気中のチリ、ほこり、タバコの煙をキャッチしお部屋の中を快適にします。
☞42ページ参照

ご注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。ご使用前にお読みください
(機器左側面に貼付)

アース端子
アース線を接続される場合、この⊕ネジを使用してください。

感温部

温風吹出し口
温風の出口です。ご使用中、ご使用直後は熱くなっていますのでご注意してください。内部でファンが回っています。指や鉛筆などを入れないでください。
☞42ページ参照

ご注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。

銘板
ガス・電源の種類が表示してあります。
☞34ページ参照

ガス接続口
強化ガスホースの接続口です。
(自在型)
ガスの種類により形状が異なります。
☞37ページ参照

電源コード・プラグ
AC100V 50/60Hz用です。
☞37ページ参照

各部のなまえとはたらき

〈操作・表示部〉　●操作表示部のフタを開きます。

おやすみスイッチ・ランプ
おやすみタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞41ページ参照

おはようスイッチ・ランプ
おはようタイマー運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞40ページ参照

表示部
設定室温・現在室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻・空気清浄能力を表示します。
☞38～41ページ参照
また、異常時には安全装置の作動内容を表示します。
☞43ページ参照

オートセーブランプ
オートセーブ運転中に点灯（緑色）します。
☞38ページ参照

ロックスイッチ・ランプ
ロックをセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞39ページ参照

空気清浄スイッチ
空気清浄運転をセットまたは取り消すスイッチです。
☞41ページ参照

おさえめスイッチ・ランプ
おさえめ運転をセットまたは取り消すスイッチです。セット時ランプ（緑色）が点灯します。
☞39ページ参照

時刻合せスイッチ・ランプ
現在時刻・おはようタイマー運転の時刻合せをするときの切換スイッチです。切換えは、ランプの点滅（緑色）によりお知らせします。
☞39・40ページ参照

室温/時刻調節 空気清浄能力切換スイッチ
設定室温・現在時刻・おはようタイマー設定時刻の調節および空気清浄能力を切換るスイッチです。
☞38～41ページ参照

空気清浄ランプ
空気清浄運転中に点灯（緑色）します。
☞41ページ参照

フィルターサイン
エアフィルターのほこり詰まりをお知らせします。（赤色点滅）
☞42ページ参照

運転スイッチ
運転・停止するための押しボタンスイッチです。タイマー運転の取り消しもできます。
☞39～41ページ参照

運転・燃焼ランプ
（緑色）運転中、おはようタイマーの予約中、およびおさえめ運転の燃焼停止中に点灯します。
（赤色）燃焼中に点灯します。
☞38ページ参照

機器の設置

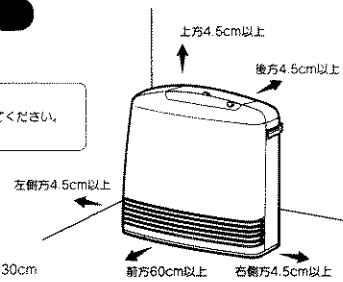
設置前の準備と確認

●梱包を取ります。
各部分のあて紙や包装部分を取り除きます。
ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。取り外して使用してください。

設置場所について

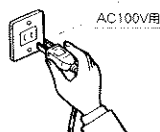
●火災予防のために

⚠注意
❗（必ず行う）周囲の可燃物からは、じゅうぶん離してください。

機器の前方は、　60cm以上
　　　後方は、　4.5cm以上
　　　上方は、　4.5cm以上
　　　両側方は、4.5cm以上
燃えやすいものから離してください。
（尚、エアフィルターの脱着のためには、上方30cm以上の空間が必要です。）
また、じょうぶで水平な場所に置いてください。

⚠注意
❗（必ず行う）毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いて水平にしてください。温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。

●機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。

電源の接続

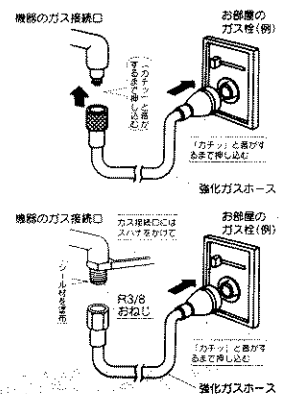
●電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

お願い
●電源コードは温風吹出し口の前を通したり、機器の下を通さないでください。

ガスの接続

ガスの接続は販売店へご依頼ください。

⚠警告
❗（必ず行う）●ガスの接続は、必ず強化ガスホースを使用してください。

●LPガス・12A・13Aの場合
ガスの接続は、小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）を使用します。
●機器にはあらかじめ小口径迅速継手用プラグが取り付けられています。
●LPガス用機器にはLPガス用を、12A・13A用機器には12A・13A用の小口径迅速継手付強化ガスホース（ガスコード）を使用してください。
●機器のガス接続口、ガス栓ともに「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

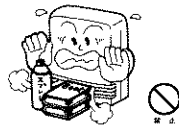
●その他のガスの場合
ガス接続は、都市ガス用強化ガスホースを使用します。
●機器と強化ガスホースはネジ接続を行います。
●機器のガス接続口にシール剤を塗布し、強化ガスホースのネジ金具を締め付けてください。このとき、ガス接続口にスパナなどをかけて固定し、接続口に無理な力が加わらないようにしてください。
●ガス栓に「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

お願い
●ひびわれたりして古くなった強化ガスホースは、必ず取り替えてください。
●強化ガスホースが、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く接続してください。（強化ガスホースの長さは、できるだけ2m以下で、長くても5m以下にしてください。）
●強化ガスホースは、機器の下を通したり、機器の高温部に触れないようにしてください。
●強化ガスホースは、他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
●ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならない時は、キャップをガス接続口にはめてください。

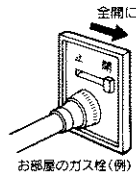
●機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へ連絡してください。

初めてお使いになるときは

運転前の準備と確認

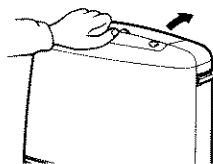
⚠警告

1 機器の近くにスプレー缶や燃えやすいものがないことを確認します。

2 ガス・電源の接続が確実であることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

お部屋のガス栓（例）

(お願い)

●本製品は家庭用なので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

操作部のフタの開けかた

フタの凸部に指をかけ、軽く上に開けます。

(お願い)

●フタの上に物を置いたり、強い力で押えたりしないでください。破損する場合があります。

運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。
お使いになられるときは、34・35ページの「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

運転のしかた

●運転スイッチを押します。

●運転・燃焼ランプが緑色に点灯します。
●対流ファンが回転します。
●「5～10秒」程で点火し、運転・燃焼ランプが緑色から赤色に変わり、バーナーに点火したことをお知らせします。

(お願い)

●初めてご使用になるときや、しばらく使わなくなったときは、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。運転操作後、約30秒たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します。そのときは、再度運転操作を行ってください。

●点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは機器内部の膨張・収縮の音ですので何ら心配はありません。
●消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

停止のしかた

■運転スイッチを押します。

●運転・燃焼ランプが消灯します。
●消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します、これは機器内の温度が低くなるまで風で冷却しているためです、この間、電源プラグは抜かないでください。

⚠注意

●燃焼中、電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。機器の故障の原因になります。

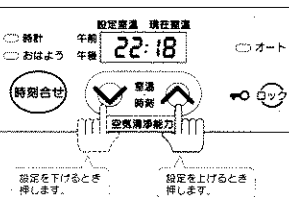
●ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは点灯しつづけ、ロックは取り消されません。
☞ 22ページ参照

室温調節のしかた

室温調整のしかた

室温表示・室温の設定および変更は、運転中しかできません。

●室温調節スイッチを押し、室温を設定します。

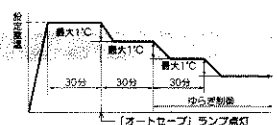
●初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
●表示部を見ながら室温調節スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。
●設定室温は「L」（約10℃）「16」～「26」「H」（連続して強燃焼）の範囲でセットできます。
●現在室温は「L」（1℃より低い場合）、「1」～「30」（1℃毎）「H」（30℃より高い場合）の表示をします。

(お願い)

●お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、おさえめ運転を選択してください。

●室温表示は、機器裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なる場合があります。表示される室温は、目やすとしてください。特に機器消火後しばらくして再度運転する場合は点火後3～4分間現在室温が高く表示されることがあります。

オートセーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転する目的で、室温が設定室温に達したら、機器が自動的に設定室温より低く室温調節する運転機能です。

●お部屋の温度が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅（最大1℃）で、3回にわたり設定室温を自動的に下げます。2回目以降ゆらぎ制御を行います。ただし、おさえめ運転を選択しているときは、2回にわたり設定室温を自動的に下げ、ゆらぎ制御は行いません。（ゆらぎ制御とは、燃焼量・風量を細やかに変化させ、冷風感をなくす制御です。）
●オートセーブ運転になりますと「オートセーブ」ランプが点灯し、オートセーブ運転中であることをお知らせします。
●運転を開始し、数分経過した時の設定室温が16℃以下の場合および26℃以上の場合には、オートセーブは働きません。
●オートセーブ運転中は、現在室温が設定室温より低く表示されることがありますが、故障ではありません。

記憶機能

設定室温・おはようタイマー運転の予約時刻、おさえめ運転の選択、空気清浄運転の選択は、1度セットすればマイコンが記憶します。次回、運転するときは同じ設定であれば、あらためて設定する必要はありません。

おさえめ運転のしかた

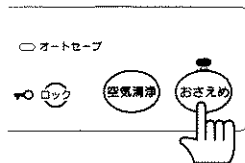
おさえめ運転のしかた

強↔弱↔燃焼停止を自動的にくりかえします。

●おさえめスイッチを押します。

「おさえめ」ランプ（緑色）が点灯します。

●おさえめ運転の取り消しかた。

「おさえめ」スイッチを押します。

- ●初めて運転されるときは、おさえめ運転は取り消し（おさえめランプ消灯）にセットされています。
- ●現在室温が設定室温より約1℃上がると消火（運転／燃焼ランプは緑色点灯）し、現在室温が下がると、点火します。
- ●燃焼停止中（運転/燃焼ランプは緑色点灯）に「∧」スイッチを押すと、室温に関係なく点火します。
- ●消火後、対流ファンは約8分間回転し続けてから停止します。

（お願い）

- ●春先や秋口など暖かい日や、気密性・断熱性の高いお部屋でご使用になる場合、室温が設定室温より上昇することがありますので、このようなときはおさえめ運転をご利用ください。
- ●真冬など室温が上がりにくいときは、おさえめ運転を選択してあっても燃焼停止にならない事があります。
- ●燃焼停止↔燃焼のくり返し運転を好まない場合は、おさえめ運転を取り消してご使用ください。

ロックのしかた

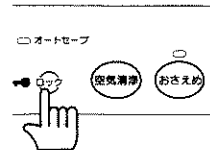
ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついてます。

●ロックスイッチを押します。

「ロック」ランプ（緑色）が点灯します。

●ロックの取り消しかた。

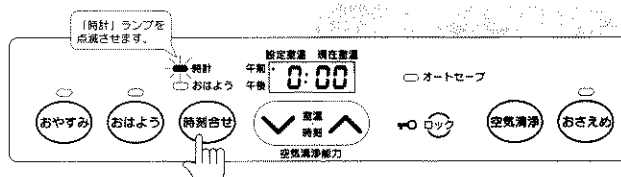
「ロック」スイッチを1秒間以上押してください。

- ●運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。
- ●停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。
- ●ロックランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取り消してから運転スイッチの操作をしてください。

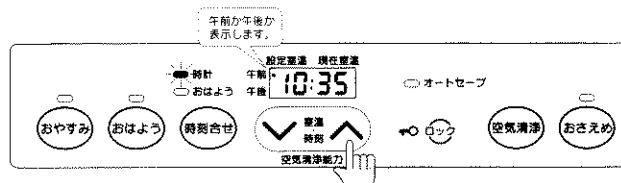
現在時刻の合せかた

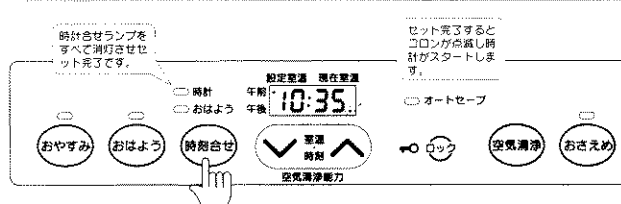
時刻を合せなくても、通常の運転に支障ありませんが、おはようタイマー運転はできません。時刻・室温表示部を時計としてお使いになるときやおはようタイマー運転をするときには、次の手順で時刻を合せます。

例：午前10時35分に合せるとき

1 「時刻合せ」スイッチを1回押します。

- ●表示部に、時刻が表示され、「時計」ランプが点滅します。
- ●はじめて時刻合せするときは、表示部に「午前0:00」が表示されます。2回目以降は、記憶している時刻が表示されます。

2 「∧」スイッチを押して、午前10時35分に合せます。

- ●「∧」スイッチを1回押すと時刻が1分進みます。
- ●「∧」スイッチを押しつづけると、表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が1時間ずつ進みます。
  「午前10:00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午前10:35」で指をはなします。
- ●「∨」スイッチを押すと逆の動きになります。

3 「時刻合せ」スイッチを2回押し時刻合せ完了です。

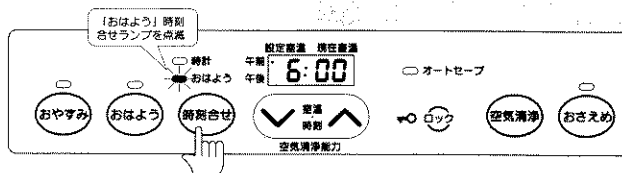
- ●「時計」ランプと「おはよう」時刻合せランプが消灯し、時刻合せの完了です。
  「時刻合せ」スイッチを押した時点で午前10時35分0秒からスタートし、表示部のコロンが点滅し時計が動きます。

- ●時刻表示は、昼の12時は「午後0:00」夜の12時は「午前0:00」に合せます。
- ●時刻表示の訂正も、上記手順の1～3の操作をします。
- ●電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは時刻が停止します。再通電したときから再び時刻が進み始め表示部は「--:--」を表示します。そのときはあらためて時刻合せをしてください。

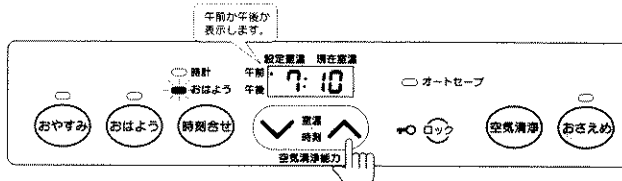
おはようタイマー時刻の合せかた

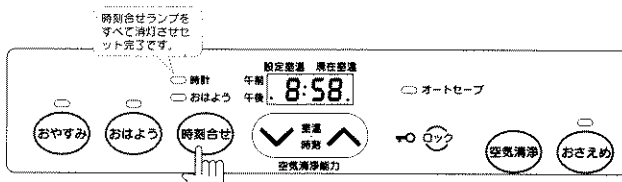
このおはようタイマーは、セットした時刻に設定室温になるように運転を開始するタイマーです。(インテリジェントタイマー機能 ☞40ページ参照)

例:おはようタイマーを午前7時10分に合せるとき:現在時刻は午後8時58分

1 「時刻合せ」スイッチを2回押します。

- ●表示部に時刻が表示され「おはよう」時刻合せランプが点滅します。
- ●はじめて時刻合せをするときは、表示部に「午前6:00」が表示されます。

2 「∧」スイッチを押して、午前7時10分に合せます。

- ●「∧」スイッチを1回押すと時刻が1分進みます。
- ●「∧」スイッチを押しつづけると、表示が連続して変わります。
  連続して押し続けると「00」分になったあと、時の桁が1時間ずつ進みます。
  「午前7:00」でいったん指をはなし、再度押しなおし「午前7:10」で指をはなします。
- ●「∨」スイッチを押すと逆の動きになります。

3 「時刻合せ」スイッチを1回押し時刻合せ完了です。

- ●時刻合せ部分の「おはよう」時刻合せランプが消灯します。

お願い

- ●おはようタイマー時刻合せは、必ず「おはよう」時刻合せランプの点滅中にセット完了してください。1分間以上次のスイッチを押さないでいると、そのとき表示されている時刻でセットされ、ご希望の時刻にセットされていないときがあります。

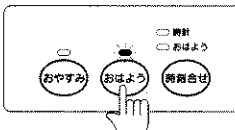
おはようタイマー運転のしかた

おはようタイマー運転のしかた

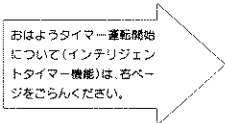
1 おはようタイマー運転の前に確認してください。

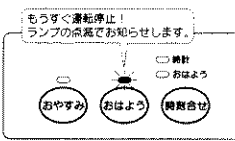
- ●お部屋のガス栓は全開にしてください。
- ●時刻表示は、現在時刻と合っていますか。(合っていないときは、39ページをごらんください。)
- ●おはようタイマー運転時刻はセットされていますか。(セットしていないときは、40ページをごらんください。)
- ●室温調節はセットされていますか。(セットしていないときは、38ページをごらんください。)
- ●温風方向に障害物や可燃物はありませんか。(特に温風が、じかに身体にあたらないようにしてください。)

3 「おはよう」スイッチを押します。

- ●「おはよう」ランプと運転・燃焼ランプ(緑色)が点灯しセット完了です。
- ●おはようタイマーは、運転中でも停止中でもセットできます。(運転中にセットしますと、「おはよう」スイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転・燃焼ランプが赤色から緑色に変わります。)

3 セットした時刻に、設定室温になるようセット時刻前に運転を開始します。

(インテリジェントタイマー機能付)

おはようタイマー運転開始について(インテリジェントタイマー機能)は、右ページをごらんください。

4 セット時刻から1時間経過後に運転停止します。

- ●運転を停止する前(約55分経過後)に「おはよう」ランプの点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
- ●停止すると、「おはよう」ランプは点滅しつづけ運転・燃焼ランプは消灯します。(ロックがセットされていれば、「ロック」ランプは点灯しています。)
- ●運転スイッチを押すと「おはよう」ランプは消灯します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

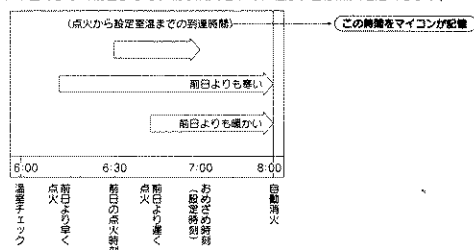
「おはよう」スイッチを再度押すか、運転スイッチを押します。
予約が取り消され、ランプが消灯します。

お願い

- ●おはようタイマー運転時刻は、一度セットすると記憶されます。次回から同じ時刻に運転するときは、あらためてセットする必要はありません。変更するときは、あらためてセットしなおしてください。
- ●おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときはデジタル表示部が「00」の点滅表示をします。運転スイッチを押して「00」を解除後、再度現在時刻をセットしてください。

おはようタイマー運転の開始時間について

●おはようタイマー運転セット時刻に近づくと運転を開始します。

- ●このファンヒーターのおはようタイマー運転は、おはようタイマー運転セット時刻の1時間前のお部屋の温度を自動検知し、セット時刻より最大1時間前より運転を開始し、セット時刻にはお部屋がほぼ設定室温になるように自動的に運転します。
  例えば、下図のように前日より寒い朝は点火を早く、暖かい日は点火を遅くします。

- ●お部屋の構造、室外温度などにより設定温度と室温が一致しないことがあります。
- ●おはようセット時刻の約1時間後に自動的に停止します。
- ●タイマー運転中は設定温度が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

●一度セットしたおはようタイマー時刻はマイコンが記憶しています。

- ●設定時刻を変更したいときは、再度40ページの おはようタイマー時刻の合せかた にしたがって予約時刻を合せなおしてください。

お願い

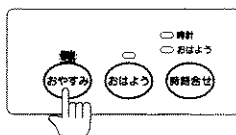
- ●タイマー運転中に強い地震があったときや、転倒したときは、デジタル表示部が「03」の点滅表示となり、タイマー運転しない場合があります。このときは(転倒した時は機器を起こした後)運転スイッチを押して「03」を解除後あらためて40ページ おはようタイマー運転のしかた にしたがってセットしてください。
- ●時刻合せをしないとタイマー運転はできません。

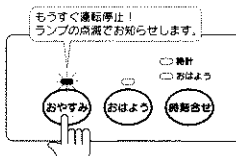
おやすみタイマー運転のしかた

おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしたままおやすみになりたいときは、おやすみ前にセットしておくと1時間後（「おやすみ」スイッチを押してから）に運転を自動的に停止します。

1 「おやすみ」スイッチを押します。

●「おやすみ」ランプが点灯しセット完了です。
●おやすみタイマー運転は、運転中でも停止中でもセットできます。
機器停止中にセットしたときは、セット後すぐに運転を開始します。

2 1時間経過後に運転を停止します。

●運転を停止する前（約55分経過後）に「おやすみ」ランプの点滅で約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。
●停止すると、ランプ類はすべて消灯します。（ロックがセットされていれば、ロックランプは点灯しています。）

■おやすみタイマー運転の取り消しかた
運転スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。

⚠注意
●おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

●おやすみタイマー運転時は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

おやすみとおはようの組み合せタイマー運転について

おやすみタイマー運転とおはようタイマー運転は、組み合せてご使用になれます。

おやすみタイマー運転中に「おはよう」スイッチを押します。

●おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

おはようタイマー運転の待機中に「おやすみ」スイッチを押します。

●燃焼を開始し、おやすみタイマー運転（1時間）が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

■おやすみタイマー運転の取り消しかた
「おやすみ」スイッチを押します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた
「おはよう」スイッチを押します。

空気清浄運転のしかた

空気清浄機能により、室内のチリ、ほこりやたばこの煙などを除去します。（脱臭機能はありません。）
能力切換により、3段階に調節できます。（単独運転の場合。）

暖房・空気清浄同時運転のしかた

1 運転スイッチを押します。

●運転・燃焼ランプが緑色に点灯し、点火後緑色から赤色に変わり、暖房運転を開始します。
●表示部には、設定室温・現在室温が表示されます。

2 「空気清浄」スイッチを押します。

●「空気清浄」ランプ（緑色）が点灯し、空気清浄運転を開始します。

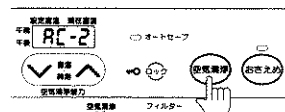
■空気清浄運転の取り消しかた
「空気清浄」スイッチを再度押します。「空気清浄」ランプが消灯し、空気清浄運転が停止します。（暖房運転はそのままです。）

■暖房運転と空気清浄運転の取り消しかた
運転スイッチを再度押します。暖房運転と空気清浄運転が同時に停止します。（この場合、暖房再運転時には、空気清浄も同時運転します。）

●暖房・空気清浄同時運転中に運転スイッチを押し停止させますと空気清浄運転も自動的に停止します。暖房再運転時には空気清浄運転も同時に開始しますが、空気清浄運転を停止した状態で、運転スイッチを押し暖房運転を停止させますと、再運転時に空気清浄運転はしません。
●空気清浄単独運転をした後で、運転スイッチを押すと、自動的に暖房・空気清浄の連動運転となります。
●空気清浄運転中にわずかに「シャー」音やオゾンのにおいのすることがありますが、異常ではありません。
●暖房・空気清浄同時運転中は、空気清浄能力の切換えはできません。暖房運転を優先します。

空気清浄単独運転のしかた

1 「空気清浄」スイッチを押します。

●「空気清浄」ランプ（緑色）が点灯します。
●対流ファンが回転し、空気清浄運転を開始します。
●表示部には空気清浄能力が表示されます。
●表示部は〔AC-1〕：〔弱運転〕
〔AC-2〕：〔標準〕
〔AC-3〕：〔強運転〕
上記の3段階です。

2 「∧」または、「∨」スイッチを押して空気清浄能力を設定します。

●初めて運転されるときは設定が〔AC-2〕〔標準〕にセットされています。
●表示部を見ながら空気清浄能力切換スイッチを押しご希望の能力にセットしてください。
●設定は「∧」スイッチの場合〔AC-1〕→〔AC-2〕→〔AC-3〕の順にかわります。
「∨」スイッチを押すと逆の動きになります。

ロック中に停止する場合
●暖房運転と同時使用の場合は、運転スイッチの停止操作で運転が停止します。
●空気清浄単独運転の場合は、「空気清浄」スイッチを再度押して停止させます。

⚠警告
●空気清浄機能は、排ガスの浄化装置ではありません。暖房中は必ず換気してください。

（お願い）
●空気清浄ユニット内に異物（特に金属）を差し込まないでください。感電の恐れがあります。

●エアフィルターや集じん板の取り付けが不じゅうぶんですと、「空気清浄」ランプが点滅し、空気清浄運転を開始しないことがあります。
●加湿機と併用して使用した場合や、極端に湿度の高い場所で使用した場合、結露し安全装置が働いて運転が停止することがあります。（デジタル表示部が〔E7〕の点滅表示）。その時は機器を停止させ、加湿機の使用をやめるなどして、室内の湿度を下げてから再度操作してください。
●アース線を接続する場合は機器本体の背面にあるアース端子（アース専用⊕ネジ）を使用してください。（この機器を湿っている場所で使用する場合はアースが必要です。）

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

⚠警告

●エアフィルターや、集じん板の脱着以外は、絶対に分解しないでください。
●修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。異常動作してけがや事故の原因となります。

日常の点検

点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。

強化ガスホースは → 正しく接続されていますか？
→ 折れたり、ねじれたりしていませんか？
電源コードは → いたんでいませんか？
エアフィルターは → 正しくセットされていますか？
→ ほこり詰まりはありませんか？

(お願い)

●日常の点検・お手入れの際には必ずガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、機器がじゅうぶんに冷えてから行ってください。
●機器本体には安全に関するご注意ラベルが貼付してあります。汚れたり、読めなくなった時は、やわらかい布などで汚れを拭き取って下さい。また、お手入れの際にはがれないようにご注意ください。もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所で新しいラベルをお買い求めのうえ、貼り替えてください。

お手入れ

(お願い)

●お手入れは、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

●機器のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れをしてください。
●やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

(お願い)

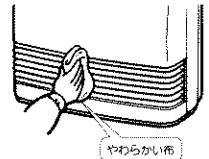
●化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。塗装の色があせたり、樹脂の部品が変色したりします。

●温風吹出し口のお手入れ

⚠注意

1ヵ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
●温風吹出し口のお手入れは、ルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。

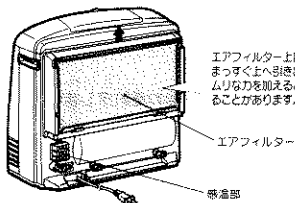
●温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。そのようなときはやわらかい布で拭き取ってください。

(お願い)

●温風吹出し口のルーバーを、強く押えたり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床（カーペットなど）が変色することがありますのでご注意ください。
●化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対にご使用にならないでください。

日常の点検とお手入れ

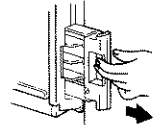
●エアフィルター、感温部のお手入れ

●1ヵ月に1回程度は、掃除してください。
●フィルターサインが点滅したときは、必ずエアフィルターの掃除をしてください。
●エアフィルターは、取り外すことができます。掃除をするときは、取り外して電気掃除機、はたきなどで詰まっているほこりを、取り除いてください。また、油などで特に汚れがひどいときは、台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってからじゅうぶんに乾燥させてください。
●感温部にほこりが付いている場合は、電気掃除機などで掃除してください。

●エアフィルターや集じん板を取り外したまま運転すると機器故障の原因となります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットしてください。
●エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があったりしたときは機器内が異常に過熱します。フィルターサイン点滅後も運転を続けますと、機器が自動的に運転を停止することがあります。
●エアフィルターが浮いていたり、組み付けが不じゅうぶんだったりすると、空気清浄ランプが点滅して空気清浄運転をしないことがあります。
●エアフィルターの網部に水が付着していますと、ほこり詰まりと同じ状態となり運転しないときがあります。お手入れ後の水気はじゅうぶんにきってください。
●感温部にほこりが付いたまま運転しますと、室温調節制御が悪くなることがあります。

●空気清浄ユニット（集じん板）のお手入れ

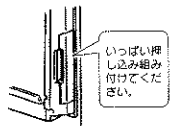
この空気清浄装置は、空気清浄ユニットの集じん板に空気中のチリ、ほこりなどを付着させ空気を清浄しますので集じん板のお手入れが必要です。1ヵ月に1回以上は集じん板を取り外し掃除をしてください。
掃除をするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1　集じん板を取り出します。

●集じん板の取っ手を引っ張り、取り外します。

2　集じん板の汚れを落とします。

●中性洗剤を溶かして水にひたして歯ブラシなどで汚れを落としてください。（手袋などを着用し、ケガのないようご注意ください。）

3　もとどおりに組み付けます。

●集じん板は、じゅうぶん乾かしてから組み込んでください。
●集じん板は、奥までいっぱい押し込んでください。

(お願い)

●集じん板を、濡れたまま組み込み、運転すると「ジー」という放電音がし機器の故障の原因となります。必ずじゅうぶん乾かしてから組み込んでください。
●集じん板に、換気扇などに使用するスプレーコートは使用しないでください。

●運転中にわずかに「シャー」音や、オゾンのにおいがすることがありますが異常ではありません。
●集じん板は、いっぱい押し込み組み付けてください。浮いていたり組み付けが不じゅうぶんだったりすると空気清浄ランプが点滅して、空気清浄運転をしないことがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現　　象	点検のポイント	参照ページ
運転スイッチを押しても運転しない （運転・燃焼ランプが緑色に点灯しない）	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーがきれていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●ロックがセットされていませんか。	37 － － 39
空気清浄スイッチを押すと空気清浄ランプが点滅する。	●エアフィルターが正しくセットされていますか。 ●空気清浄ユニットの集じん板が正しくセットされていますか。	42 42
点　火　し　な　い （運転・燃焼ランプが赤色に点灯しない）	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（強化ガスホース）に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。	38 38 ※1
使用中に消火する	●エアフィルターにほこりがたまっていませんか。 （フィルターサインは点滅していませんか。） ●温風吹出し口がふさがれていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか。 ●おさえめ運転中の燃焼停止状態ではありませんか。 （運転・燃焼ランプが緑色に点灯していませんか。）	42 37 ※1 38
よく暖まらない	●設定温度が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は、全開になっていますか。 ●機器前方60cm以内に物が置いてありませんか。 ●感温部にほこりが付いていませんか	38 － 38 37 42
ガ　ス　臭　い	●強化ガスホースの接続は確実にされていますか。 ●強化ガスホースがいたんでいませんか。	37 37

※1　お近くのガス事業者に連絡してください。

こんなときは故障ではありません

現　　象	原因と対策
シーズン始めや、長期間運転しなかった後、強化ガスホースを脱着した後になかなか点火しない。	点火（運転・燃焼ランプが赤色に点灯）するまで運転操作をくり返します。（強化ガスホース内に空気が残っているためです。）
始めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時には、煙やにおいがでる。	機器内部の部品などに付着している油やホコリが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。
点火したときや、停止した後「コツン」「コツン」という音がする。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
運転停止後に「チリ、チリ」と音がする。	メーンバーナーが熱により、膨張・収縮して起こる音です。
点火したときに、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転中に「シャー」と音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、停止後に「チリ」「チリ」とキシミ音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒してから自動的に点火します。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度運転操作をしてください。
タイマー運転操作をしたのに停止する。	タイマー運転した場合、1時間たつと自動的に停止します。再度運転操作をしてください。

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。

⚠警告

絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと火災・感電などの原因になります。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。
使用中に、機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。

●お部屋の換気不足で不完全燃焼防止装置が作動した後、じゅうぶんにお部屋の換気をせずに再運転しますと、「11点滅」「12点滅」「14点滅」などを表示して運転をしない場合があります。じゅうぶんにお部屋の換気を行った後、再運転してください。

安全装置作動時の表示（表示部と運転・燃焼ランプ）	安全装置	働き	原因	処置方法
12（12点滅）　運転・燃焼（赤色点滅）	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め運転を停止します。	ガスが正しく燃えるためには、ガスの6～10倍もの空気が必要です。しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。エアフィルターが詰まっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
	立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えてしまったとき、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再運転してください。
11（11点滅）　運転・燃焼（赤色点滅）		点火時、バーナーに着火しなかったときなどに安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	ガス栓が開きたりなかったときなどにおこります。	
03（03点滅）　運転・燃焼（赤色点滅）	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め運転を停止します。	点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたときなどにおこります。	機器を起こした後、再運転してください。
14（14点滅）　運転・燃焼（赤色点滅） フィルターサイン点滅	過熱防止装置（サーミスター）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターが、ほこり詰まりしていたり、温風吹出し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく（5～6分）してから再運転してください。（電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。）
	過熱防止装置（温度ヒューズ）	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止します。	エアフィルターや、温風吹出し口がふさがれたときなどにおこります。	修理が必要です。**お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
	逆火安全装置（温度スイッチ）	バーナーが異常燃焼（逆火燃焼）したときに、ガスを止め運転を停止します。		運転スイッチを「切」にし、しばらく（5～6分）してから再運転してください。再度逆火安全装置が働く場合は、**お買い上げの販売店、またはもよりの支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
67（67点滅）　運転・燃焼（赤色点滅）	空気清浄回路安全装置	空気清浄回路に異常が起きたときに運転を停止します。	空気清浄部には高電圧がかかっております。極端に湿度の高い場所や、加湿器の近くで使用したときなどにおこります。また、長期間空気清浄ユニットのお手入れをしないときにもおこりやすくなります。	部屋の換気などをして、湿度を下げた後、再運転してください。また、空気清浄ユニットのお手入れ（42ページ参照）も行ってください。それでも安全装置が働く場合は、**お買い上げの販売店、またはもよりの支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
運転・燃焼（消灯）	過電流防止装置（電流ヒューズ）	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、運転を停止します。	電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。**お買い上げの販売店、またはもよりの支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。**
停電時（消灯）　運転・燃焼（消灯） 再通電 00（00点滅）　運転・燃焼（赤色点滅）	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガスを止め運転を停止します。	停電により停止した。	通電したら再運転してください。（停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。）また、時刻合せをしなおしてください。

●このほかの表示がでたときは修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。

●安全装置が作動したあと、点検して再運転しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。

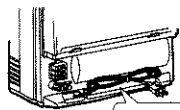
保管とアフターサービス

保管（長期間使用しない場合）

⚠注意

●ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、強化ガスホースを取り外してください。（アース線を接続された場合は、アース線も取り外してください。）

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

●各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
●特にガス接続口や強化ガスホースには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
●湿気やほこりの少ないところに保管してください。
●お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。
●ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。
●電源コードはコードホルダーにはさみ込み固定してください。

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

37ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

⚠注意

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。
そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
(1) お名前・ご住所・電話番号・道順（できるだけ詳しく）
(2) 形式の呼び…機器本体右側面の銘板に記載してあります。
(3) ガスの種類
(4) 現象（できるだけ詳しく）
(5) 訪問ご希望日

●転居されるとき

⚠警告

ガスには都市ガス13種類およびＬＰガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●保証期間中は
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので大切に保管してください。
●保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●アフターサービスなどについてわからないとき

●お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所（別添の「連絡先」一覧表ご参照）にお問い合わせください。

●点検整備のおすすめ（有料）

●長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。
●「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご用命ください。（有料）
●「点検整備」の内容は、下記の通りです。
①機能部品の点検、確認
②掃除整備